

平成24年度開催

第2回 響きあい教育シンポジウム

反抗期の意味と親の悩み —乳幼児期・思春期の子どもたちの世界—

幼き子どもの反抗は たくましさの芽生えとなり
少年時代の反抗は 自分探しの第一歩
誰もが通る反抗期 親になれば 忘れ去りし

日時 7月31日(火) 9時30分から12時

定員 120名(申込制・先着順)
*市民の方・保護者の方・教育関係者等

会場 茅ヶ崎市役所分庁舎6階コミュニティホール

講師 【乳幼児期】遠藤利彦氏(東京大学大学院准教授)
【思春期】芳川玲子氏(東海大学教授)

鼎談 【コーディネーター】谷井茂久 教育長(茅ヶ崎市教育委員会)
*鼎談(ていだん):お二人の講師とテーマについて話し合います。

託児 10名(申込制・先着順)
*2歳以上のお子さんで、一人で遊べるお子さん
*2歳未満のお子さんをお連れの方は、ベビーカーまたは抱っこで、ご参加ください。

□参加締切:7月24日(火) □託児締切:7月17日(火)

お申込みはお電話で (市内小・中学校教職員は学校ごとに所定の書式で)

次のことをお伝えください

- ①お名前と人数 ②ご連絡先電話番号 ③託児のご希望の有無

※ご連絡先電話番号につきましては、緊急の中止の場合等のみに使用し、教育センター内で管理します。

主催 茅ヶ崎市教育センター 研究研修担当

〒253-0045 茅ヶ崎市十間坂三丁目5番37号(市青少年会館3階;梅田中学校前)

TEL. 0467-86-9965 (土・日を除く9時から17時まで)

FAX. 0467-88-1394

詳細をご覧ください

プログラム

9:30	開会
講演1	講師 遠藤利彦氏(東京大学大学院准教授) 演題 「反抗と自律—『ストレス予防接種』の大切さ—」
講演2	講師 芳川玲子氏(東海大学教授) 演題 「思春期にとっての反抗とは」
鼎談	鼎談者 遠藤利彦氏・芳川玲子氏・谷井茂久教育長(コーディネーター) 内容 シンポジウムテーマを中心に
12:00	閉会

講師紹介

- ☞ 遠藤利彦氏/東京大学大学院教育学研究科教育心理学コース准教授
ご研究内容は、養育者と子どもの関係性、子どもの社会情緒的発達、自律の基礎となるアタッチメント理論などです。茅ヶ崎市では、子育て・子育て出前講座などで講演をいただいています。
- ☞ 芳川玲子氏/東海大学文学部心理・社会学科教授
ご研究内容は、学校における不登校・いじめ防止、学校風土に関する国際比較、学校臨床心理学ケース、救急総合病院における臨床心理士の高度専門性への探求などです。茅ヶ崎市では、教育センター青少年教育相談室スーパーバイザーとしてご指導いただいています。